

4月14日（水）、寿都町総合文化センターウイズコムにて、第1回「寿都町対話の場」が開催されましたので、ご報告します。

【当日の様子】



片岡町長
「多くの町民のみなさまと共に高レベル放射性廃棄物地層処分事業の内容について学んでいきたい」



経済産業省 小澤首席エネルギー・地域政策統括調整官
「みなさまの様々なご意見をしっかりと受け止め、対話を丁寧に積み重ねていきたい」



■「対話の場」とは

文献調査の実施に当たっては、町民のみなさまとの対話が不可欠と考えています。

そこで、地層処分に関して、その政策や事業概要、地域との関わりなどについて議論を深めていただけるよう、町民のみなさまを構成員として設置したものです。

この場の運営については、地層処分事業の賛否に関わらず、自由に率直な意見交換ができるよう、参加会員のみなさまのご意見を踏まえながら、改善していきます。

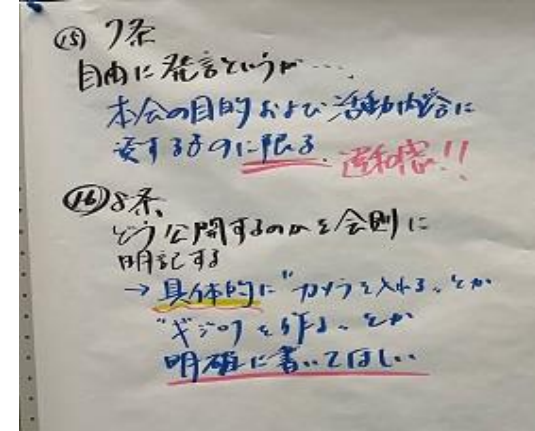
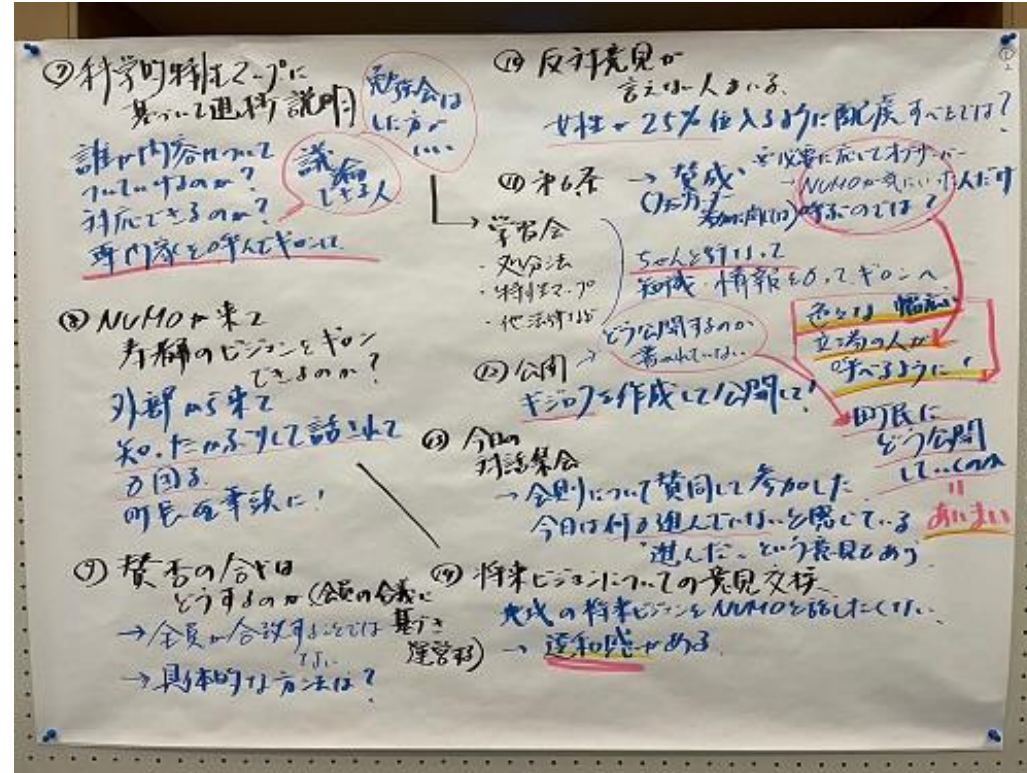
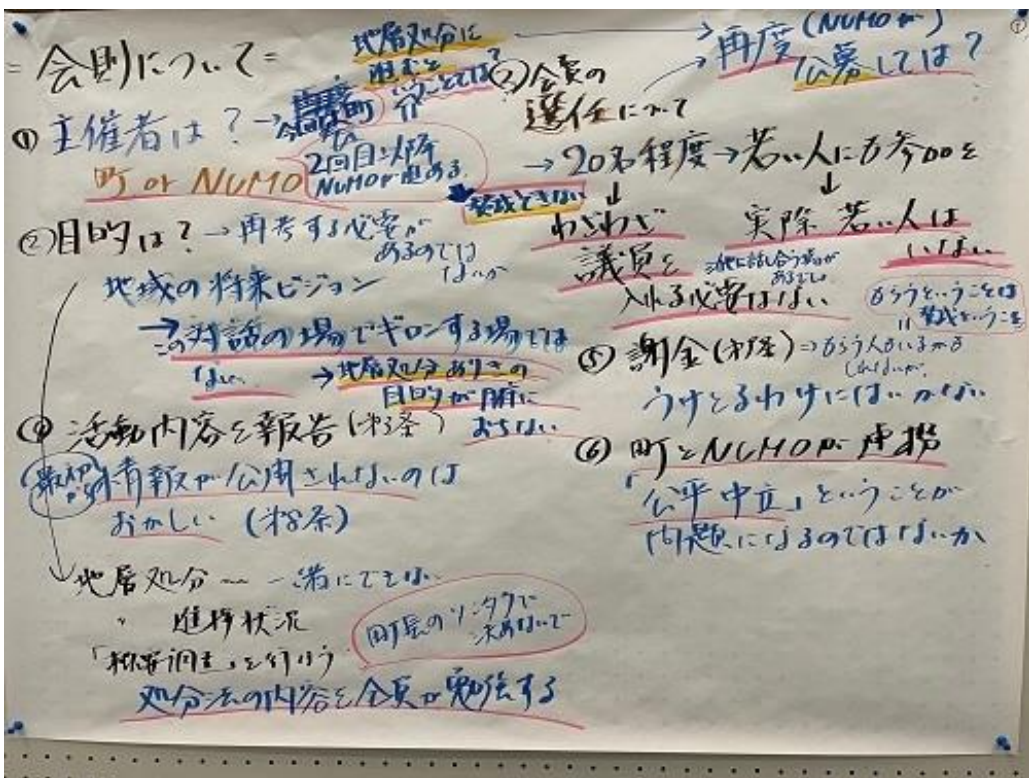


司会進行
北海道大学 大学院
工学研究院 竹田先生

<「対話の場」会員構成>

町議会議員、寿都町漁業協同組合、寿都水産加工業協同組合、寿都商工会、寿都建設協会、寿都観光物産協会、社会福祉法人（2団体）、町内会、まちづくり団体等のみなさま

- 当日は会員18名が参加。竹田先生の司会進行により、「対話の場」の会則（案）について、会員のみなさまからご意見をいただき、スタッフで模造紙に記載しました。
- 下記のとおり、会の主催者が曖昧、会の目的が処分場誘致ありきのように不適切、議論を公開すべき、この場では意見が言いづらいなどの多くのご意見をいただきました。
- これらのご意見を踏まえ、第2回においても引き続き、対話の進め方をご議論いただくこととなりました。



※これら模造紙は、NUMO寿都交流センターに掲示しています。

- 第1回「寿都町対話の場」の映像は、NUMOホームページでご視聴いただけます。

原子力発電環境整備機構(NUMO)

<https://www.numo.or.jp>

NUMO



- NUMOホームページトップ下段、「文献調査の状況」→「文献調査実施中の地域」→「寿都町」→「これまでの経緯」→「2021年4月14日 対話の場（第1回）を開催」内に、会則（案）等の配付資料や当日の映像を掲載しています。

トピックス

トピックス一覧

2021年04月13日

お知らせ

神恵内村における対話の場（第1回）のライブ中継のご視聴について

2021年04月13日

お知らせ

寿都町における対話の場（第1回）のライブ中継のご視聴について

本チラシに関するお問い合わせ先：原子力発電環境整備機構 NUMO寿都交流センター E-mail：suttu@numo.or.jp

〒048-0401 寿都町字新栄町113-1 TEL0136-75-7576（開館時間：平日10時～17時）

FAX050-3512-1728